

2006年のマレーシア研究：文献目録

(作成協力：坪井 祐司／編集：左右田 直規)

この文献目録は、2006年1月から同年12月までに日本国内で公表された、マレーシアに関する研究業績を掲載したものです。現在のマレーシアに相当する地域を扱った文献に関しては、できる限り網羅的に採録するよう心がけております。近隣の国家・地域や広域（例：東南アジア全域）を扱った文献については、紙幅の制約があるため、JAMS会員による業績を中心に収録しています。該当する文献については、「書籍の部」と「論文の部」に分けて、原則的に、著者・編者の五十音順に配列しています。ただし、著者・編者の氏名がアルファベットで表記されている場合は、カナ表記が明らかな場合を除いて、該当する文献を別にアルファベット順に並べています。

なお、本誌37号において「2005年のマレーシア研究：文献目録」、同38号において「2005年のマレーシア研究：補遺」が掲載されておりますが、今回の作業中に、マレーシアに関する2005年の研究業績であるにも拘らず、37号と38号に掲載されていなかったものがいくつか見出されました。それらの業績につきましては、著者・編者名の後に（2005）と付記したうえで今回の文献目録に掲載させていただきました。特に出版年が表記されていないものはすべて2006年の業績です。

この文献目録の作成にあたっては、「2005年のマレーシア研究：文献目録」に引き続いて、坪井祐司会員からの全面的なご協力をいただきました。坪井会員に作成していただいたマレーシア関連地域の研究に関する論文のリストを、編集部の左右田が取捨選択・編集し、さらに書籍に関するリストを補いました。前回に引き続きご協力いただいた坪井会員には心より厚く御礼申し上げます。

今回の文献目録の作成作業には必ずしも十分な時間をかけることができなかつたため、本来掲載されるべき文献が抜け落ちたり、採録されている文献の情報に誤りがあったりしているかもしれません。この文献目録の文責は、2007年度の会報編集部（左右田）にありますので、文献の抜け落ちや書誌情報の誤りがございましたら、お手数ではございますが、左右田までご連絡いただきますようお願いいたします。また、本目録は、日本国内で刊行された文献のみを収録しておりますが、会員が国外で公表された文献がございましたら、同じく上記の連絡先までお知らせいただけますと幸いです。それらの文献の正確な情報を掲載した文献目録の補遺を次号に寄稿させていただきたいと思っております。

(会報編集委員：左右田直規)

【書籍の部】

- 青山 亨（編）『東南アジアにおけるイスラームの現在（南太平洋海域調査研究報告 43）』鹿兒島大学多島圏研究センター。
- アジジ・ハジ・アブドゥラー（藤村祐子／タイバ・スライマン訳）（2005）『山の麓の老人（アジアの現代文芸 マレーシア 4）』大同生命国際文化基金。
- アンダーソン、ベネディクト（糟谷啓介／イ・ヨンスク／増田久美子／高地薫／鈴木俊弘訳）（2005）『比較の亡霊：ナショナリズム・東南アジア・世界』作品社。
- 泉田 英雄『海域アジアの華人街（チャイナタウン）：移民と植民による都市形成』学芸出版社。
- 経済産業省（委託先：日本貿易振興機構）『マレーシアにおける輸出通関要件調査報告書（先導的貿易投資環境整備実証事業）』経済産業省。
- 田和 正孝『東南アジアの魚（うお）とる人びと（叢書地球発見 2）』ナカニシヤ出版。
- 鳥居 高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所。
- 中川 利香『マレーシア通貨危機と金融政策』青磁書房。
- 日本貿易振興機構（編）『「経済上の連携に関する日本国政府とマレーシア政府との間の協定」及び「経済連携協定に基づく特定原産地証明書の発給等に関する法律」：関係規定集』日本貿易振興機構。
- 藤本 彰三／松田 藤四郎（編）（2005）『代替農業の探究：環境と健康にやさしい農業を求めて』東京農業大学出版会。
- 山内 乾史／杉本 均（編）『現代アジアの教育計画 上』学文社。
- 山内 乾史／杉本 均（編）『現代アジアの教育計画 下』学文社。
- 山田 信行『世界システムの新世紀：グローバル化とマレーシア』東信堂。
- 山本 博之『脱植民地化とナショナリズム：英領北ボルネオにおける民族形成』東京大学出版会。
- 横浜商工会議所（編）『大東亞共栄圏資源図絵マライ篇：附ボルネオ、ブルネイ、サラワク篇（20 世紀日本のアジア関係重要研究資料 3 単行図書資料 第 96 巻 第 3 期日本占領下の東南アジア関係資料 1）』龍溪書舎。

【論文の部】

- 青木 葉子「インドネシア華僑・華人研究史：スハルト時代から改革の時代への転換」『東南アジア研究』43(4): 397-418。
- 穴沢 眞「マレーシアの自動車産業：国民車メーカーを中心として」平塚大祐（編）『東アジアの挑戦：経済統合・構造改革・制度構築』アジア経済研究所、pp. 295-325。
- 阿部 健一「『開発』を振り返る：中カリマンタン泥炭地開拓移住者のマイクロロジー」杉島

- 敬志／中村潔（編）『現代インドネシアの地方社会：マイクロロジーのアプローチ』NTT出版、pp. 67-88。
- 荒井 茂夫「南洋の北京語文学」藤井省三（編）『東アジアの文学・言語空間（岩波講座「帝国」日本の学知 5）』岩波書店、pp. 229-257。
- 荒井 茂夫「インドネシア華文微型小説と華文文学の方向性：袁寬作品の啓示」『人文論叢』（三重大学）23: 37-43。
- 新井 卓「マレーシアにおける元日本留学生の帰国後の動向と今後の我が国の留学生受け入れについて」『国際人流』19(11): 15-18。
- 荒井 正剛「中学校社会科地理的分野における外国地誌学習のあり方(2)アメリカ合衆国とマレーシアを事例とした実践的研究」『新地理』54(3): 1-14。
- 石井 米雄「東南アジア史の定説を再検討する」『東南アジア考古学会研究報告』4: 1-9。
- 石川 登「マイクロ・トランスナショナルリズム：ボルネオ島西部国境の村落社会誌」杉島敬志／中村潔（編）『現代インドネシアの地方社会：マイクロロジーのアプローチ』NTT出版、pp. 177-211。
- 石戸 光「『小国』マレーシアと国際環境への対応：外資の役割を軸として」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 179-223。
- 市野 初芳「マレーシアにおけるコーポレート・ガバナンスに関する問題点」『地域分析』（愛知学院大学）44(2): 55-81。
- 内堀 基光「社会空間としてのロングハウス：イバンの居住空間とその変化」西井涼子／田辺繁治（編）『社会空間の人類学：マテリアリティ・主体・モダニティ』世界思想社、pp. 92-115。
- 梅崎 創「マハティール政権の財政運営：財政収支の長期分析が語るもの」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 117-137。
- 雄谷 進「マレーシアの地域拠点としての日本語協会とその教師」『論集．現代社会学部・現代社会研究科篇』（愛知淑徳大学）11: 75-88。
- 岡本 雅紀「日本・マレーシア経済連携協定について」『貿易実務ダイジェスト』46(3): 2-28。
- 奥野 克巳「近代医療を待ちながら：サラワクの辺境から眺める」『地域研究』7(2): 129-148。
- 奥村 育栄「ある労働者夫妻の人生の軌跡と次世代の育み：マレーシアのインド人プランテーション労働者に着目して」『＜教育と社会＞研究』（一橋大学）16: 48-56。
- 小野沢 純「マレーシア：格差是正を模索するプミプトラ政策」『国際貿易と投資』65: 75-82。
- 上川 純史「日本の原産地規則の概要・実務篇(第 4 回)マレーシア特惠原産地規則の概要(その 2)」『貿易実務ダイジェスト』46(12): 120-135。
- 鷹野 重之「マレーシアにおける高校物理の概観」『大学の物理教育』12(3): 169-172。
- 川名 広文「マラヤ・グアチャ遺跡新石器時代の土器」『比較文化論叢』（札幌大学）17: 1-24。
- 川名 広文「マラヤ新石器時代テンクレンブ遺跡の土器」『比較文化論叢』（札幌大学）18:

1-17。

川端 隆史「ウラマー指導体制下での汎マレーシア・イスラーム党 (PAS) : イスラーム主義と民族問題のはざま」鳥居高 (編)『マハティール政権下のマレーシア : 「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 305-349。

木畑 洋一「イギリス帝国の崩壊とアメリカ : 1960 年代アジア太平洋における国際秩序の変容」渡辺昭一 (編)『帝国の終焉とアメリカ : アジア国際秩序の再編』山川出版社、pp. 280-309。

木原 浩之「マレーシアにおけるイギリス法の継受 : 『1956 年 (1972 年改正) 民事法』の検討を中心に」『亜細亜法学』41(1): 77-113。

紀平 良昭「アジアにおける上場企業の所有構造と生産性 : 90 年代のインドネシア、マレーシア、台湾、香港を対象に」『経営研究』(愛知学泉大学) 19(2): 297-324。

木村 陸男「マハティール首相の 22 年とアブドゥラ首相が率いるマレーシア」*Daily Times* 3(12): 10-12。

久保田 徹 / Supian Ahmad「ジョホールバル市のテラスハウス住宅地における冷房の使用状況と窓の開閉状況に関する実態調査」『日本建築学会環境系論文集』608: 81-87。

熊谷 聡「民営化政策と企業グループへのインパクト」鳥居高 (編)『マハティール政権下のマレーシア : 「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 139 - 178。

蔵治 光一郎 / 市栄 智明「北ボルネオにおける一般気象の季節変動」『水文・水資源学会誌』19(2): 95-107。

桑原 尚子「マレーシア家族法制度調査報告書 (下)」『戸籍』785: 1-55。

小磯 滋 / 山本 晋「マレーシアの IT 戦略 : インドとの比較による工業化戦略の考察」『常磐国際紀要』10: 85-112。

黄 磷「マレーシアと中国の貿易と直接投資」大西康雄 (編)『中国・ASEAN 経済関係の新展開 : 相互投資と FTA の時代へ』アジア経済研究所、pp. 159-182。

小中 さつき「マラッカ海峡の海賊規制 : 国際的枠組みの構築と沿岸国の対応」『アジア研ワールド・トレンド』12(9): 40-43。

五名 美江 / 蔵治 光一郎「マレーシア・サラワク州における降雨季節変動の空間分布特性」『水文・水資源学会誌』19(2): 128-138。

坂本 太郎「東アジアとの経済連携の強化に向けて : 日・マレーシア経済連携協定」『立法と調査』254: 26-34。

櫻田 涼子「歩きまわる神々 : マレーシア華人社会の儀礼とその変容」『アジア遊学』89: 98-109。

貞好 康志「蘭領期インドネシア華人の多重『国籍』と法的地位の実相」『近代』(神戸大学) 96: 1-34。

佐藤 佳世「マレーシア語話者に対する日本語作文の一指導法」『大学院総合社会情報研究科紀要』(日本大学) 6: 267-277。

- 塩谷 もも「ジャワにおける儀礼の変化と女性」『イスラム世界』67: 26-48。
- 柴山 和久／中澤 剛太「マレーシアとの経済連携協定の分析：関税撤廃・原産地規則・知的財産権を中心に」『貿易と関税』54(1): 24-34。
- ト田 隆嗣「脈絡の生成：マレーシアにおける伝統芸能の動態」『お茶の水音楽論集』（特別号）：189-200。
- 白井 義人「マレーシアパームオイル産業での環境改善と地球温暖化防止戦略の中の CDM」『オレオサイエンス』6(10): 525-533。
- 菅原 由美「インドネシア・スラウェシ島南部日本占領に関するインタビュー調査と成果デジタル保存」『史資料ハブ地域文化研究』（東京外国語大学）7: 244-247。
- 杉本 均「シンガポールの学力政策」『教育学研究』73(1): 45-50。
- 杉本 均「マレーシアの高等教育の現状と留学生施策」『留学交流』18(10): 6-9。
- 鈴木 絢女（2005）「現代マレーシアの政治体制：1971 年憲法（改正）法案をめぐる政治過程」『国際関係論研究』（東京大学）23: 45-67。
- 鈴木 早苗「2005 年の東南アジア・東アジア地域協力と ASEAN 議長国・マレーシアの采配」『アジア研ワールド・トレンド』12(4): 35-40。
- 鈴木 隆「マレーシアの地域共同体戦略」進藤榮一／平川均（編）『東アジア共同体を設計する』日本経済評論社、pp. 231-240。
- スロチャナ・ナイール（張志宇／武井泉訳）「開発と女性：マレーシアの視点から」松井範惇／池本幸生（編）『アジアの開発と貧困：可能性、女性のエンパワーメントと QOL』明石書店、pp. 135-152。
- 仙石 新／清水 敬治／穀田 昇一／上田 秀敏／西田 英男「マラッカ・シンガポール海峡電子海図の刊行(その 1)」『水路』35(1): 9-14。
- 仙石 新／清水 敬治／穀田 昇一／上田 秀敏／西田 英男「マラッカ・シンガポール海峡電子海図の刊行(その 2)」『水路』35(2): 8-14。
- 左右田 直規「擬似民主主義体制下の権威主義的政治指導：マハティール政権期のマレーシア政治」玉田芳史／木村幹（編）『民主化とナショナリズムの現地点』ミネルヴァ書房、pp. 125-148。
- 左右田 直規「マハティール政権期の高等教育改革：国家構想・政策転換・政治論争」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 263-304。
- 高橋 博／藤田 司／菊地 保旨／天明 敏行「マレーシア国スンガイキンタダムにおける RCC の仮設備と施工」『ダム工学』16(1): 41-54。
- 滝沢 昌彦（訳）「マレーシア消費者保護法(2・完)紹介と翻訳」『一橋法学』5(1): 209-235。
- 武井 康江「マレーシア・マラヤ大学予備教育部日本留学特別コースについて」『紀要』（麗澤大学）82: 313-318。
- 手嶋 將博「マレーシア：マレー語による統合と英語による国際化を目指す幼児教育」池田 充裕／山田千明（編）『アジアの就学前教育：幼児教育の制度・カリキュラム・実践』

- 明石書店、pp. 134-157。
- 都丸 潤子「戦後日本の東南アジア移民送出計画とイギリス：ヒトの移動からみたアジア復帰過程」『歴史学研究』818: 18-34, 53。
- 都丸 潤子「脱植民地化過程における多文化統合の試み：英領マラヤでのマルコム・マクドナルドの社会工学」『インターカルチュラル』4: 119-136。
- 鳥居 高「序論」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 3-21。
- 鳥居 高「東アジア中間層の 3 つの役割」進藤榮一／平川均（編）『東アジア共同体を設計する』日本経済評論社、pp. 289-294。
- 鳥居 高「マハティール政権『イスラーム先進国・マレーシア』をめざした 22 年：その内容と枠組み」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 25-68。
- 鳥居 高「マハティール政権の成果と位置づけ」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 351-369。
- 内藤 耕「熱気と混沌のパスール」『アジア遊学』90: 54-66。
- 中島 美登子／三浦 研／高田 光雄（2005）「知的障害者小規模作業所における構造化手法を用いた支援の個別化に関する研究：マレーシア・S 作業所における作業環境の個別化とスケジュールシステムに着目して」『日本建築学会建築系論文集』598: 35-42。
- 長津 一史「イスラームの制度化と宗教変容：マレーシア・サバ州、海サマ人の事例」青山亨（編）『東南アジアにおけるイスラームの現在（南太平洋海域調査研究報告 43）』鹿児島大学多島圏研究センター、pp. 45-69。
- 中川 利香「開発戦略とイスラーム金融の融合の試み：イスラーム銀行を中心に」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 225-259。
- 中西 明德／Mariatti Mohamed「サバ州タビンのチョウ相」『昆虫と自然』41(1): 15-18。
- 中村 智「マレーシアの地域冷房」『新都市』60(11): 68-73。
- 中村 正志「分断社会の政治統合：マレーシアにおける連邦議会下院選挙の統合機能」『アジア経済』47(1): 2-35。
- 中村 正志「ポスト 1990 年問題をめぐる政治過程：ビジョン 2020 誕生の背景」鳥居高（編）『マハティール政権下のマレーシア：「イスラーム先進国」をめざした 22 年』アジア経済研究所、pp. 69-113。
- 西尾 寛治「読書案内 海域世界としての東南アジア」『歴史と地理』591: 38-42。
- 信田 敏宏『改宗の人類学』序説－マレーシア、オラン・アスリ社会におけるキリスト教化」杉本良男（編）『キリスト教と文明化の人類学的研究（国立民族学博物館調査報告 62）』、国立民族学博物館、pp.151-168。
- 早瀬 晋三「植民者の戦争経験：海軍『民政』下の西ボルネオ」倉沢愛子／杉原達／成田龍

- 一ノテッサ・モーリス・スズキ／油井大三郎／吉田裕（編）『帝国の戦争経験（岩波講座 アジア・太平洋戦争 4）』岩波書店、pp. 31-58。
- 早瀬 晋三「調査機関・団体とその資料：東南アジア」末廣昭（編）『地域研究としてのアジア（岩波講座「帝国」日本の学知 6）』岩波書店、pp. 399-421。
- 原 不二夫（2005）「不況下のマレー人企業と華人企業」宮沢千尋（編）『アジア市場の文化と社会：流通・交換をめぐる学際的まなざし』風響社、pp. 51-75。
- 半谷 吾郎「マレーシアサバ州・ダナムバレー森林保護区での霊長類の予備調査」『霊長類研究』22(2): 147-149。
- 弘末 雅士「東南アジアの港市とその支配者」羽田正（編）『港町に生きる（シリーズ港町の歴史 3）』青木書店、pp. 297-322。
- 深見 純生「果布(カブル)：『史記』『漢書』に記されたインドネシア語」『南方文化』33: 191-201。
- 深見 純生「ターンプラリンガの発展と 13 世紀東南アジアのコマーシャルブーム」『国際文化論集』（桃山学院大学）34: 81-97。
- 深見 純生「バレンバン再考：1400年の都市」『東南アジア考古学会研究報告』4: 57-71。
- 藤巻 正己「グローバル化するクアラルンプール周辺地域のオランアスリ：半島マレーシア先住民社会の現在と彼らの土地をめぐるせめぎあい」『立命館文學』593: 700-678。
- 益田 岳「イスラーム学習と生活実践の共同体：小屋に住み祈り学ぶマレーシアのポンドック」『アジア遊学』89: 82-96。
- 松石 達彦「マレーシアの中小企業政策」『産業経済研究』（久留米大学）47(2): 207-228。
- 松永 典子「日本占領下(1941～1945年)の「北ボルネオ」における日本語教育のインパクト：民族意識の覚醒と連帯をめぐる」『比較文化』（九州大学）12: 67-78。
- 松本 英樹「東アジア諸国における外交政策と地域協力の動向：中国、マレーシア、ベトナムの現地調査報告」『立法と調査』255: 73-83。
- 見市 建「イスラームの商品化とメディア」『アジア遊学』90: 117-127。
- 三浦 哲也「東マレーシア・ドゥスン族の信仰と日常生活」『アジア遊学』89: 110-120。
- 三重野 文晴／半田 晋也「タイ、マレーシアにおける主要企業の属性別分布と資金調達構造、日系・外資系企業の位置づけ」『開発金融研究所報』31: 21-42。
- 三木 誠「首狩り・焼畑・ロングハウス：マレーシア・サラワク州の Iban 社会に関する表象の変遷」『南方文化』33: 145-169。
- 三木 誠「ロングハウスをめぐる表象の変遷」『南山考人』34: 23-44。
- Miyagi Ichiro（宮城 一郎）；Toma Takako（當間 孝子）；and Okazawa Takao（岡澤 孝雄）“Redescription of *Topomyia argenteoventralis* Leicester, 1908 (Diptera, Culicidae) from Malaysia”『衛生動物』57(4): 347-354。
- 宮田 義矢「マレーシア華人の九皇大帝信仰」『アジア遊学』84: 76-80。
- 山口 元樹「シンガポールのアラブ人：イブラーヒーム・アッ=サッカーフを中心に」『アジア遊学』86: 186-191。

- 山本 由徳「サゴヤシ(Metroxylon sagu Rottb.)のデンプン生産性」『熱帯農業』50(5) : 234-237。
- 吉田 雅巳「マレーシア・マルチメディア大学における遠隔教育事業の情勢」『教育学部研究紀要』(千葉大学) 54: 209-215。
- 吉村 真子「マレーシアの雇用と社会保障」宇佐見耕一／牧野久美子(編)『新興工業国における雇用と社会政策』アジア経済研究所、pp. 197-218。
- ラサマニ・カンディア(桑原尚子訳／小川 富之監修)「アジアの家族法(3)マレーシア家族法」『戸籍時報』603: 33-44。
- ラジャ・ラジア(木村論訳)「社会安定装置としてのマレーシアの被雇用者積立基金」白鳥令／D. サングカワン／S. E. オルソン＝ホート(編)『アジアの福祉国家政策』芦書房、pp. 159-186。
- リー、モリー・N. N. 「マレーシアの大学：平等性、アクセシビリティ、質の向上を目指して」P. G. アルトバック／馬越徹(編)『アジアの高等教育改革』玉川大学出版部、pp. 238-265。
- リーミン・タイ「マレーシアの住民移転政策：不法居住者にかかわって」松井範惇／池本幸生(編)『アジアの開発と貧困：可能性、女性のエンパワーメントとQOL』明石書店、pp. 333-358。
- Harris, Richard, “The National Museum of Malaysia: A Case Study in the Representation of National Identity” 『中京経営研究』16(1): 95-115。
- Ku Mohd Nabil「日本人とマレーシア人の謝罪行動の対照分析：謝罪ストラテジーを焦点に」『比較社会文化研究』19: 53-61。
- 朴 恵淑(Park Hye-Sook)／荒井 茂夫／宇都宮 陽二郎／中川 正／福田 和展／鹿嶋 洋／西村 智朗／富岡 邦正／上野 達彦「マレーシアの靱殻発電に関する基礎研究」『人文論叢』(三重大学) 23: 1-28。
- Saiful Bahari Bin Ahmad, “Imbas Kembali 60 Tahun Pasca Perang Asia Pasifik” 『東京外大東南アジア学』11: 108-118。
- Sarkissian, Margaret, “Performing Lives, Performing Culture: Three Musicians of Malacca, Malaysia” 『お茶の水音楽論集』(特別号) : 173-187。
- Zoraida Mustafa「マレー語における否定対極表現」『国際協力研究誌』(広島大学) 12(2): 71-86。